

経営比較分析表（令和6年度決算）

岐阜県 御嵩町

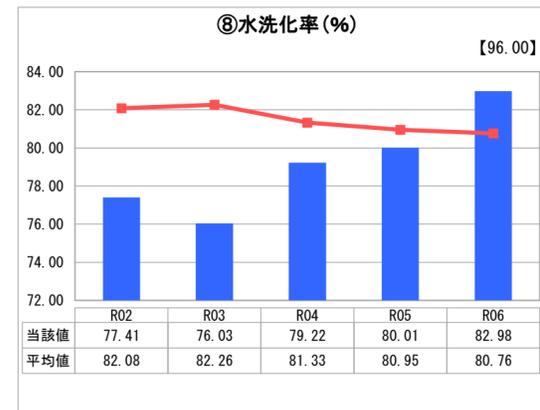
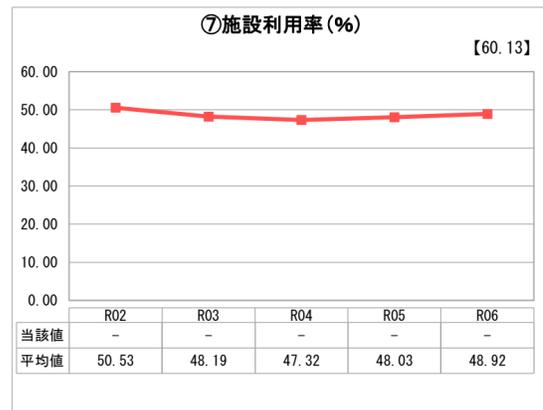
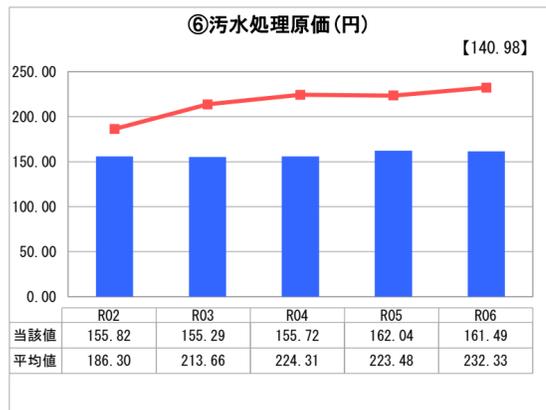
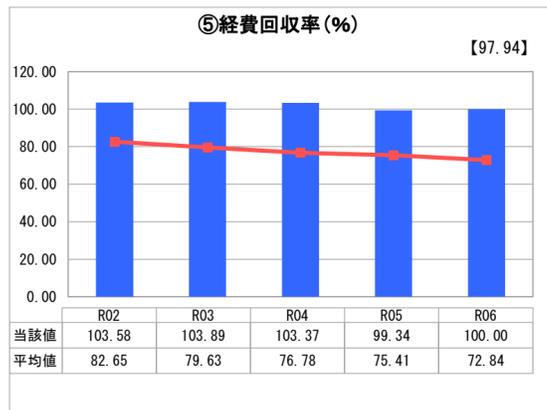
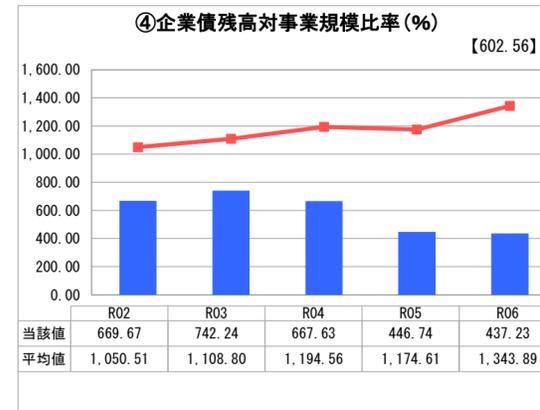
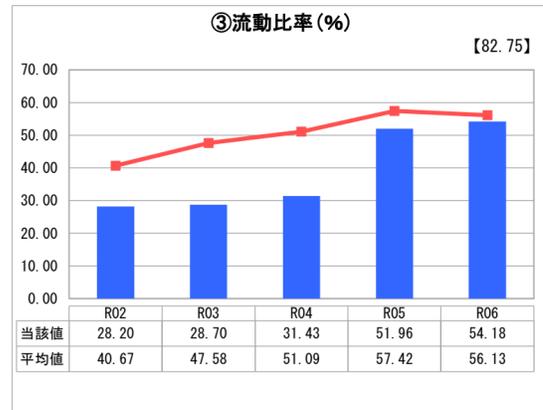
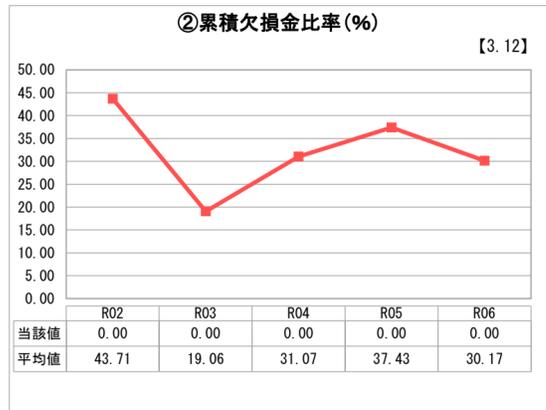
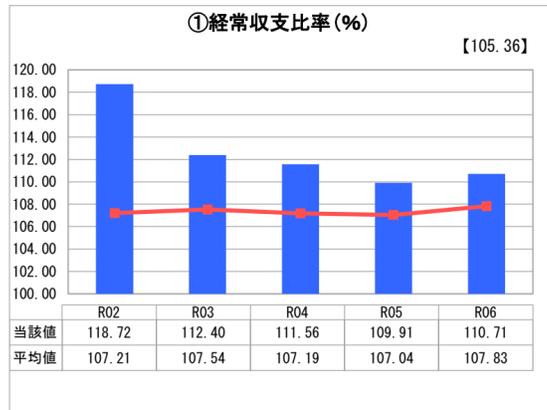
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	公共下水道	Cd2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	68.95	78.72	79.42	3,300

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
17,523	56.69	309.10
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
13,745	5.59	2,458.86

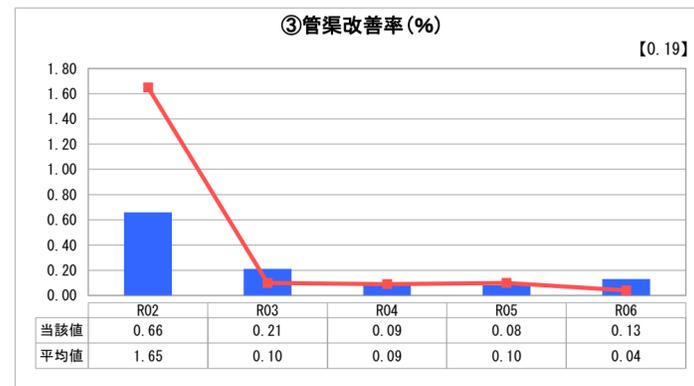
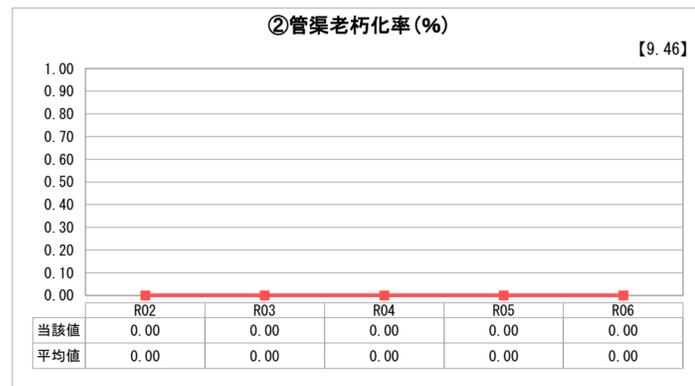
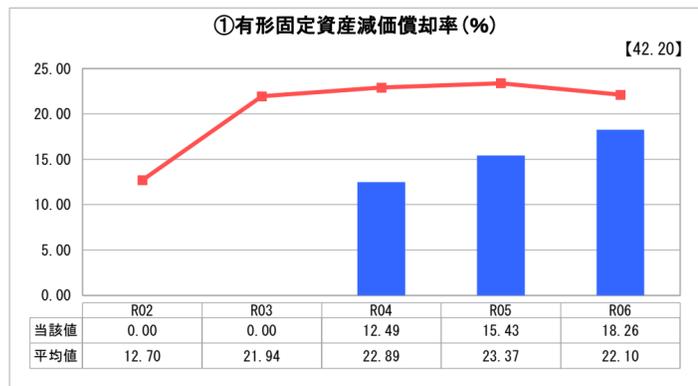
グラフ凡例

- 当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)
- 【】 令和6年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①経常収支比率
100%以上となっており、今後も経営改善に向けた取組を継続してまいります。

②累積欠損金比率
累積欠損金は発生していないため、0%ですが、水洗化率の向上などの経営改善に向けた取組を継続してまいります。

③流動比率
100%未満ですが、流動負債には建設改良費等に充てられた企業債が含まれています。

④企業債残高対事業規模比率
企業債借入を抑えながら償還を行うことで類似団体に比べ低い水準となっています。今後も適切な投資規模を維持しつつ経営改善に向けた取組を継続します。

⑤経費回収率 ⑥汚水処理原価
経費回収率は100%となっており、今後も健全経営を維持します。汚水処理原価も類似団体と比較して低い水準ですが、有収率の向上で経営改善に向けた取組を継続します。

⑧水洗化率
水洗化率は、接続が進み、類似団体を上回りました。今後も、水洗化率の向上のため、接続促進を推進します。

2. 老朽化の状況について

①有形固定資産減価償却率は類似団体より低い数値になっていますが、減価償却が進んでいるため、計画的な更新が必要になってきます。

②管渠老朽化率については、0%となっています。御嵩町の下水道施設は平成3年度から整備されており、平成7年度から供用開始を行っています。

③管渠改善率については、過去に開発された団地の汚水施設を公共下水道に接続しており、管渠更生を実施しています。管渠については、老朽化率は0%ですが、今後の更新需要に備え、効率的な更新計画が必要になります。

※①有形固定資産減価償却率について、R02～R03が未記載ですが、実際には次のとおりです。
R02：6.40% R03：9.47%

全体総括

御嵩町下水道事業は、経常収支比率、経費回収率は類似団体より高い水準になっています。汚水処理原価も比較して低い水準ですが、健全経営の維持のため、水洗化率の向上、有収率の向上により、使用料収入を増加させること、汚水処理に係る負担金を減少させることなどの取組を実施してまいります。今後、ストックマネジメント計画及び経営戦略のモニタリングを踏まえ、経営基盤の安定化を目指します。

また、人口減少に伴い使用料収入の減少が見込まれる一方で、老朽化した施設の維持管理費及び更新費用の増加が見込まれることから、持続可能な経営を目指して事業運営に努めます。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。